

令和5年4月6日

保護者各位

教育委員会事務局学校教育部
学務課長 佐々木 貴浩

学校給食用牛乳におけるストローレス容器の導入について

日頃、港区の学校給食運営にご理解ご協力いただきありがとうございます。

教育委員会は、「港区環境基本計画」や「港区役所『使い捨てプラスチック』削減方針」に基づき、教育委員会や学校の活動において、プラスチックごみ排出削減を積極的に推進しています。

その取組の一環として、学校給食用牛乳の納入事業者と協議のうえ、令和5年度から学校給食用牛乳をストローレス容器に変更することといたしましたのでご案内いたします。

ストローレス容器とは、ストローを使わず直接飲むタイプの牛乳パックのことです。これまでは使い捨てプラスチックストローを使用しておりましたが、ストローレス容器に変更することで、プラスチックごみの削減に繋がります。

各学校では、この機会を活用して児童・生徒に対する環境教育を進めてまいります。保護者の皆様におかれましても、ご理解、ご協力いただけますようお願いいたします。

【参考】

1 プラスチック削減効果

プラスチックストロー約266万本（約800kg）削減

[ストロー1本(0.3g)×約14,000人×約190回]

- ・給食を食べている区立・中学校の児童、生徒、教職員の人数…… [約14,000人]
- ・給食の年間回数・(学校によって187～198回) …… [約195回]
- ・UNEP(国連環境計画)の報告書「シングルユースプラスチック」による日本が排出するプラスチックごみの量 …… [人口1人あたり年間32kg]

約25人分の年間プラスチックごみの量に相当

2 納入事業者が作成したご案内動画

学校給食用牛乳の納入事業者である雪印メグミルク(株)が作成したご案内動画です。同封のちらしにもQRコードが付いています。ぜひご覧ください。

1. スクールPOPってなに.mp4

<https://eqm.page.link/6GmB>

2. 学校給食牛乳ができるまで.mp4

<https://eqm.page.link/qNpL>

<問い合わせ>

教育委員会事務局学校教育部
学務課保健給食係

TEL 03-3578-2735